

# 「Web Caster WLBARAGFワイヤレスセット」フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster WLBARAGFワイヤレスセットのPPPoE マルチセッション接続機能を使って、セッション1にプロバイダ接続、セッション2にフレッツ・コミュニケーションへの接続設定をする方法をご紹介します。設定後はインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用することができます。

## 【ご利用までの流れ】

パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。  
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

Web Caster WLBARAGFワイヤレスセットの設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

インターネットをしながら同時にフレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

## <(1)ルータの設定画面を起動する>

Webブラウザを起動してください。Webブラウザのアドレス欄に、「http://192.168.1.1/」を入力し、「Enter」キーを押してください。ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。

192.168.1.1 に接続

CG-WLBARAGF

ユーザー名(U): root

パスワード(P):

パスワードを記憶する(R)

OK キャンセル

「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。  
(初期では以下のように入力してください)

ユーザ名 : root  
パスワード: なし(何も入力しない)

「ユーザー名」「パスワード」についてはセキュリティの観点から変更してご利用になることをお勧めします。

「OK」をクリックする

## <(2)WAN側の設定を行う>

corega WLBARAGF

ユーザー登録

インターネット接続後、ユーザー登録を行っていただく。こちらのページにてお客様が登録された商品の一覧やファームウェアのアップデート等の情報をご確認できます。また、その他キャンペーン情報も随時ご確認できますので、ぜひご登録ください。

取扱説明書

Q and A

Logout

「WAN側設定」をクリックする

### < (3)-1 WAN側 設定1(プロバイダ)の設定を行う >

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

IP自動取得(DHCP)/IP固定 **HELP**

MACアドレス	00-0A-79-3D-3D-AD
タイプ	<input checked="" type="radio"/> IP自動取得(DHCP) <input type="radio"/> IP固定
ドメイン名	
コンピュータ名	
MTU 値	1500 バイト(576 ~ 1500)
DNSサーバー	<input checked="" type="radio"/> 自動設定 <input type="radio"/> マニュアル設定
DNSサーバー1	
DNSサーバー2	

「PPPoE」をクリックする

### < (3)-2 WAN側 設定1(プロバイダ)の設定を行う >

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE **HELP**

Account-1	Account-2	Account-3	Account-4	Account-5	アカウント未選択
<input checked="" type="radio"/> セッション-1 設定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<input type="radio"/> セッション-2 設定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

接続先設定

「セッション-1設定」をクリックする

### < (3)-3 WAN側 設定1(プロバイダ)の設定を行う >

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE / セッション-1 設定 **HELP**

セッション選択

アカウント選択	Account-1 <input type="button" value="設定"/>
MACアドレス	00-0A-79-3D-3D-AD
ユーザー名	abc@isp.co.jp
パスワード	*****
パスワードの確認	*****
接続方法	トリガー接続
無通信時間監視	30 分 (0 ~ 60)
MTU 値	1454 バイト(576 ~ 1492) <input checked="" type="checkbox"/> 自動調整
PPPoEサービス・タイプ	PPPoE
ルーターIP	
サブネットマスク	
DNSサーバー	<input checked="" type="radio"/> 自動設定 <input type="radio"/> マニュアル設定
DNSサーバー1	
DNSサーバー2	

アカウントは任意に選択する

ユーザー名、パスワードはプロバイダからの情報を参照して入力する

DNSサーバアドレスは、プロバイダからの指定がある場合は、あわせて設定する

「設定」をクリックする

「戻る」をクリックする

## <(4)-1WAN側

## 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE **HELP**

	Account-1	Account-2	Account-3	Account-4	Account-5	アカウント未選択
セッション-1 設定	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
セッション-2 設定	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

接続先設定

「セッション-2設定」をクリックする

## <(4)-2WAN側

## 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE / セッション-2 設定 **HELP**

セッション選択

アカウント選択	Account-2 <input type="button" value="設定"/>
MACアドレス	00-0A-79-3D-3D-AD
ユーザー名	xxxx@flets-c.jp
パスワード	.....
パスワードの確認	.....
接続方法	ドリカー接続
無通信時間監視	30 分 (0 ~ 60)
MTU 値	1454 バイト (576 ~ 1492) <input checked="" type="checkbox"/> 自動調整
LAN TYPE	無効
ルーターIP	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
サブネットマスク	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
DNSサーバー	<input checked="" type="radio"/> 自動設定 <input type="radio"/> マニュアル設定
DNSサーバー-1	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>
DNSサーバー-2	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/>

アカウントは、セッション-1と重複しないよう任意に選択する

「ユーザー名」「パスワード」はNTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照し入力する。

ユーザー名: “認証ID(9桁)” + “@flets-c.jp”  
パスワード: “認証パスワード”

(例) 27a0abcde@flets-c.jp

DNSサーバは「自動設定」を選択する(初期値)

「設定」をクリックする

「戻る」をクリックする

#### < (4)-3WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

WAN側設定

IP自動取得(DHCP)/IP固定  PPPoE  ローカル・オフィス

PPPoE **HELP**

	Account-1	Account-2	Account-3	Account-4	Account-5	アカウント未選択
セッション-1 設定	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
セッション-2 設定	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**接続先設定**

設定 取消 戻る

接続先設定をクリックする

#### < (4)-4WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続先設定 **HELP**

接続アカウント	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
<b>追加</b>	修正	削除	設定	戻る		

「追加」をクリックする

#### < (4)-5WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続先設定 / 追加 **HELP**

接続アカウント	Account-2(S2)
ルール選択	ネットワーク
ドメイン名	
IPアドレス	
ネットワーク	ネットワーク
開始ポート	
終了ポート	
プロトコル	TCP/UDP

設定 戻る

セッション-2設定で選択したアカウントを選択する

ネットワークを選択する

#### < (4)-6WAN側

#### 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続先設定 / 追加 **HELP**

接続アカウント	Account-2
ルール選択	ネットワーク
ドメイン名	
IPアドレス	
ネットワーク	219.111.224.0 / 20
開始ポート	
終了ポート	
プロトコル	TCP/UDP

設定 戻る

ネットワーク欄に  
「219.111.224.0/20」を入力する

「設定」をクリックする

## <(4)-7WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

「設定」をクリックした後、自動的に接続先設定の一覧が表示されます

PPPoE / 接続先設定 **HELP**

接続アカウント	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
1 Account-2(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP

**追加** 修正 削除 設定 戻る

接続先設定が追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続先を設定する

## <(4)-8WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続先設定 / 追加 **HELP**

接続アカウント: Account-2(S2) ▼

ルール選択: ネットワーク ▼

ドメイン名: \_\_\_\_\_

IPアドレス: \_\_\_\_\_

ネットワーク: 210 . 247 . 32 . 0 / 19

開始ポート: \_\_\_\_\_ (0 ~ 65535)

終了ポート: \_\_\_\_\_ (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル: TCP/UDP ▼

**設定** 戻る

セッション-2設定で選択したアカウントを選択する

ルール選択でネットワークを選択し、ネットワーク欄に「210.247.32.0/19」を入力する

「設定」をクリックする

## <(4)-9WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE / 接続先設定 **HELP**

接続アカウント	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
1 Account-2(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
2 Account-2(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP

**追加** 修正 削除 設定 戻る

接続ルールが追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続先を設定する

## <(4)-10WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う>

PPPoE設定 / 接続先設定 / 追加 **HELP**

接続アカウント: Account-2(S2) ▼

ルール選択: ネットワーク ▼

ドメイン名: \_\_\_\_\_

IPアドレス: \_\_\_\_\_

ネットワーク: 210 . 247 . 64 . 0 / 18

開始ポート: \_\_\_\_\_ (0 ~ 65535)

終了ポート: \_\_\_\_\_ (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル: TCP/UDP ▼

**設定** 戻る

セッション-2設定で選択したアカウントを選択する

ルール選択でネットワークを選択し、ネットワーク欄に「210.247.64.0/18」を入力する

「設定」をクリックする

## < (4)-11WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >

PPPoE / 接続先設定 HELP

	接続アカウント	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
○1	Account-2(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
○2	Account-2(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP
○3	Account-2(S2)	-	210.247.64.0	210.247.127.255	0	65535	TCP/UDP

追加 修正 削除 設定 戻る

接続先設定が追加されたことを確認する

「追加」をクリックし、続けて同様の手順にて接続先を設定する

## < (4)-12WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >

PPPoE設定 / 接続先設定 / 追加 HELP

接続アカウント: Account-2(S2)

ルール選択:

ドメイン名: .flets-c.jp

IPアドレス:  .  .  .  -

ネットワーク:  .  .  .  /

開始ポート:  (0 ~ 65535)

終了ポート:  (0 ~ 65535)  NetBios

プロトコル: TCP/UDP

設定 戻る

セッション-2設定で選択したアカウントを選択する

ルール選択はドメイン名を選択し、ドメイン名欄に「.flets-c.jp」を入力する

「設定」をクリックする

## < (4)-13WAN側 設定2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >

PPPoE / 接続先設定 HELP

	接続アカウント	ドメイン名	開始IP	終了IP	開始ポート	終了ポート	プロトコル
○1	Account-2(S2)	-	219.111.224.0	219.111.239.255	0	65535	TCP/UDP
○2	Account-2(S2)	-	210.247.32.0	210.247.63.255	0	65535	TCP/UDP
○3	Account-2(S2)	-	210.247.64.0	210.247.127.255	0	65535	TCP/UDP
○4	Account-2(S2)	.flets-c.jp	-	-	-	-	-

追加 修正 削除 設定 戻る

接続ルールが追加されたことを確認する

「設定」をクリックする

Microsoft Internet Explorer

「システム・リブート」を実行しますか？

本製品再起動後、設定画面が表示されない場合は、お使いのブラウザの「更新」ボタンをクリックしてください。

OK キャンセル

「OK」をクリックする

## < (5) -1. UPnP設定の確認 >

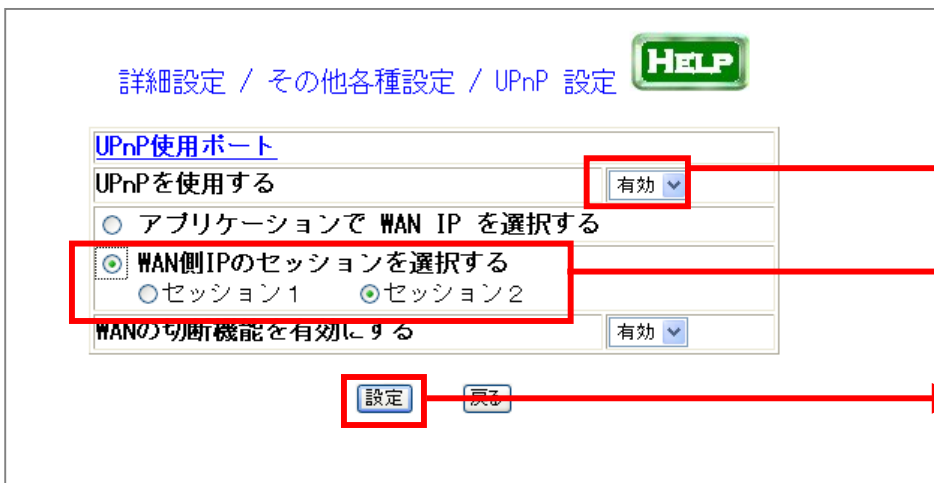
左側のメニューより、「詳細設定」「その他各種設定」を選択する



左側のメニューより、「詳細設定」「その他各種設定」を選択する

「UPnP」をクリックする

## < (5) -2. UPnP設定の確認 >



UPnPを使用する」が設定されていることを確認する

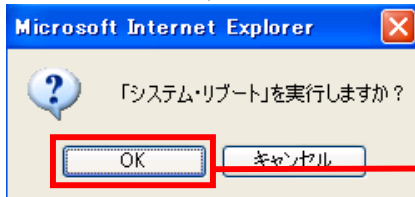
「WAN側IPのセッションを選択する」にチェックを入れ、「セッション2」を選択する

「設定」をクリックする

## < (6) ルータを再起動する >

左側メニューの「システム設定」をクリックする

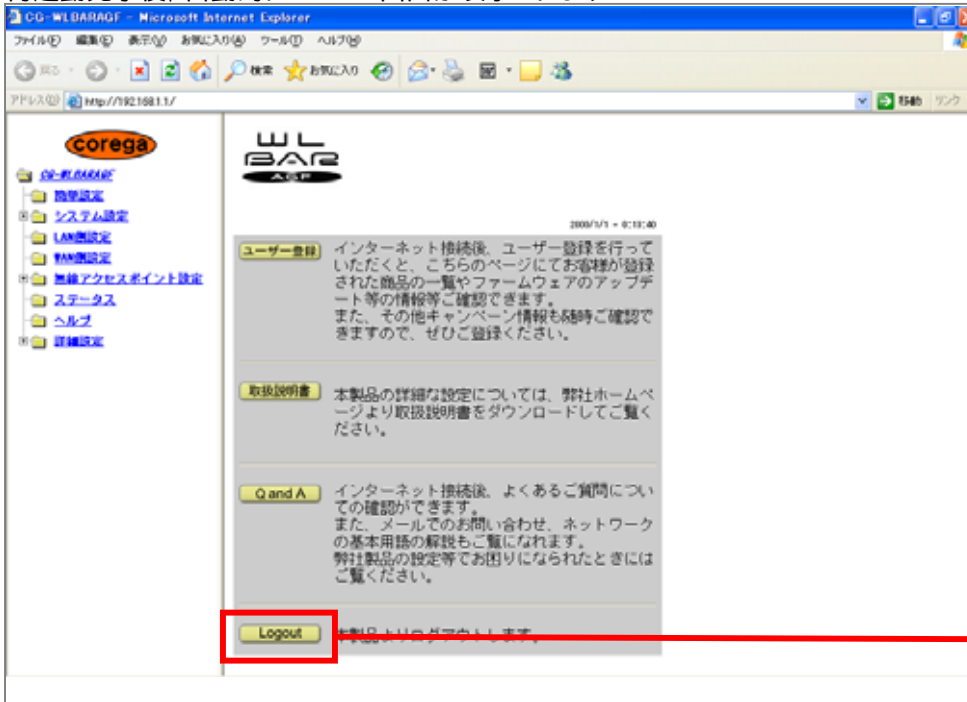
システム・リブートの「実行」をクリックし、ルータ再起動を実行する



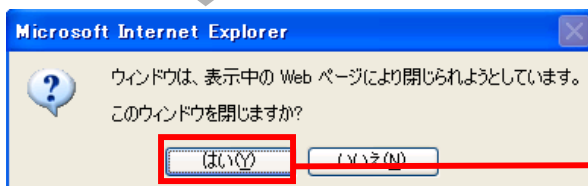
「OK」をクリックする

## < (7) ログアウトする >

再起動完了後、自動的にHome画面が表示されます



Logoutをクリックする



「はい」をクリックする

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。